

2015年度高等学校重点目標

国際社会に生きる人材育成を最高の目標とし、人格の完成、豊かな情操を育み、探求心旺盛な自主的・自律的な精神に満ちた心身共に健全な人間育成に期する

- A 学校の教育理念や歴史を理解し、学校に誇りを持つ。
 - B 自らの進路を主体的に考え、学習に生かすことができる。
 - C 生徒にとってかけがえのない学校生活を充実させる。
 - D 教育環境に対し、常に最高の教育環境を維持する。
 - E 国際社会を見据え、韓国人としての矜持や国語（韓国語）を学ぶ礎を築く。
-
- 国慶日の講話等の行事教育、国史・在日韓国人形成史の授業等を通じ韓国人としての矜持の向上・定着に努める。
 - 生徒が日々の授業に興味・関心を持って参加できるように、授業準備・授業研究・教材研究を行う。
 - 生徒の適性・能力を正確に判断し、より効果が期待できる学習指導方法の開発を行う。
 - 生徒にふさわしい教育手法を積極的に取り入れて、生徒の学力の向上を図る。
 - 学習指導や進路に関する正確な情報を積極的に提供し、学校全体の学習意識向上に努める。
 - 生徒の人権意識の向上のため、学校外の機関とも連携して教員の研修を実施しするとともに、生徒の日ごろの実態・行動を把握し、教員が情報を共有する。
 - 生徒の規範意識を高める。
 - 校内美化に対する意識を高め、教育環境の整備に努める。
 - 公共物を大切に扱う気持ちを持たせる。
 - 生徒の国語力向上に向け、国語授業をより一層充実させるとともに、日常的に国語使用機会を増やす。

2015 학년도 고등학교 중점 목표

◎ 민족교육에 관하여

- 학생들의 국어력 향상을 위하여 국어수업을 한층 더 충실하게 하는 동시에 일상생활 속에서 국어사용 기회를 늘리도록 노력한다.
- 현대사회에서 상실되고 있는 예의범절, 또 일상생활 속에서의 인사나 말씨를 한국 전통문화와 관련되도록 지도력 향상을 위해 노력한다.
- 국경일 관련 강의 등의 행사교육, 국사·재일 한국인 형성사의 수업을 통해 민족의식·궁지의 향상·정착을 위해 노력한다.

◎ 학습면에 관하여

- 학생들이 매일 수업에 흥미·관심을 가지고 참여할 수 있도록 수업 준비·수업 연구·교재 연구를 위해 노력한다.
- 학생의 적성·능력을 정확하게 판단하고 보다 큰 효과를 기대할 수 있는 학습 지도 방법의 개발을 위해 노력한다.
- 학교 내에서 만이 아니라 학교 밖에서도 으뜸이 될 수 있도록 학력 향상을 위해 적극적으로 노력한다.
- 학습 지도나 진로에 관한 정확한 정보를 적극적으로 학생이나 학부모에게 제공하여 학생의 학습 의식 향상을 위해 노력한다.

◎ 인권의식에 관하여

- 학생의 인권의식 확립·향상을 위해서 교직원이 연수나 연구회 등에 적극적으로 참가해 탐구하는 동시에 학생의 실태·행동을 파악하고 교직원 간의 정보 공유를 통해 교내 인권의식 향상을 위해 노력한다.

◎ 학교생활에 관하여

- 학교생활의 규칙이나 공동생활을 하는데 필요한 매너를 지키는 지도를 철저히 한다.
- 교내 미화에 대한 의식을 높이고 교육환경 정비에 힘쓴다.
- 공공기물을 소중히 다루는 마음을 키운다.

◎ 중고 연계 교육에 관하여

- 중고 6년간의 교육 과정과 연간 행사 등의 연구를 지속적으로 진행한다.
- 중고 연계 교육의 추진과 더불어 그 성과를 검증하여 충실히 할 수 있는 방향을 모색하기 위해 노력한다.

2015年度 建国高等学校学校自己評価(生徒・教員)

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない

番号	設問	生徒集計結果										教員
		A	B	C	D	A	B	C	D	A+B	C+D	自己評価
1	本校創立の精神と歴史を理解している。	34	49	13	9	32%	47%	12%	9%	79%	21%	3.3
	本校 창립 정신과 역사를 이해하고 있다.											
2	本校の教育理念・目標を理解している。	29	45	20	11	28%	43%	19%	10%	70%	30%	3.6
	本校의 교육이념과 목표를 이해하고 있다.											
3	学校に誇りを持っている。	27	55	13	10	26%	52%	12%	10%	78%	22%	3.6
	학교에 대한 긍지를 가지고 있다.											
4	毎時間の授業に集中できている。	19	53	23	11	18%	50%	22%	10%	68%	32%	2.5
	수업 시간마다 집중하여 최선을 다하고 있다.											
5	授業は工夫されていてわかりやすい。	12	48	32	13	11%	46%	30%	12%	57%	43%	2.9
	수업은 잘 연구하여 가르치고 있으며 이해가 잘 간다.											
6	授業のわからないところなどについて質問しやすい環境である。	24	50	20	12	23%	47%	19%	11%	70%	30%	3.6
	수업 중 모르는 부분이 있을 때 질문하기 쉬운 환경이다.											
7	進路に関する情報は、十分に手に入れることができる。	30	43	21	12	28%	41%	20%	11%	69%	31%	4.0
	진로에 관한 정보는 충분히 얻을 수 있다.											
8	進路希望に応じた授業を選択することができる。	20	38	29	18	19%	36%	28%	17%	55%	45%	2.5
	진로 희망에 맞는 수업을 선택할 수 있다.											
9	進路に関する相談をしやすい環境である。	32	39	26	9	30%	37%	25%	8%	67%	33%	4.0
	진로에 관한 상담을 하기 쉬운 환경이다.											
10	学校行事は充実していて楽しい。	38	46	13	8	36%	44%	12%	8%	80%	20%	3.6
	학교행사는 알차고 즐겁다.											
11	学校行事は、中高の6年間を通して適切に配置されている。	25	47	25	8	24%	45%	24%	8%	69%	31%	2.9
	학교행사는 중·고 6년 간을 통하여 적절하게 안배되어 있다.											
12	教師の指導は校則に従って適切に行われている。	26	44	25	10	25%	42%	24%	10%	67%	33%	3.6
	교사의 지도는 학교규칙에 따라 적절하게 수행되고 있다.											
13	教師は生徒の人権を尊重した態度で生徒に接している。	20	48	27	10	19%	46%	26%	10%	65%	35%	3.3
	교사는 학생의 인권을 존중하는 마음으로 학생을 대한다.											
14	教師は生徒一人ひとりの性格や長所・短所をよく把握している。	17	38	37	12	16%	37%	36%	12%	53%	47%	3.3
	교사는 학생 한 사람 한 사람의 성격이나 장·단점을 잘 파악하고 있다.											
15	悩みや相談を話しやすい環境である。	20	39	29	17	19%	37%	28%	16%	56%	44%	2.9
	고민을 말하거나 상담을 하기 쉬운 환경이다.											
16	学校生活の中できちんとあいさつをしている。	50	41	12	2	48%	39%	11%	2%	87%	13%	3.3
	학교생활 안에서 인사를 제대로 하고 있다.											
17	目上の人にていねいな言葉遣いをしている。	44	42	14	5	42%	40%	13%	5%	82%	18%	2.9
	윗사람에게 공손한 말씨로 말하고 있다.											
18	校内の美化・清掃に積極的に取り組んでいる。	23	58	16	8	22%	55%	15%	8%	77%	23%	1.8
	교내 환경미화와 청소에 적극적으로 참여하고 있다.											
19	校内の施設・備品を大事に使っている。	34	48	16	5	33%	47%	16%	5%	80%	20%	1.1
	교내의 시설과 비품을 소중히 사용하고 있다.											
20	民族教科(国語・国史等)に熱心に取り組んでいる。	35	46	16	8	33%	44%	15%	8%	77%	23%	3.3
	민족교과(국어·국사 등)를 열심히 하고 있다.											
21	国語の実力が伸びていることを実感できる。	35	44	17	10	33%	42%	16%	9%	75%	25%	4.0
	국어 실력이 향상하는 것을 실감할 수 있다.											
22	記念講話などで話される内容をよく理解できている。	26	45	20	14	25%	43%	19%	13%	68%	32%	2.5
	기념훈화 때 그 내용을 잘 이해할 수 있다.											
23	教職員の国語能力は十分である。	23	55	20	7	22%	52%	19%	7%	74%	26%	2.2
	교직원들의 국어 능력은 충분하다.											

2015年度 建国高等学校学校評価アンケート(保護者)

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない

番号	設問	A	B	C	D	A+B	C+D
1	学校は教育方針をわかりやすく伝えている。	24%	48%	25%	4%	71%	29%
	학교는 교육방침을 알기 쉽게 전달하고 있다.						
2	学校が保護者に出す文章や事務連絡等は適切である。	27%	51%	20%	1%	79%	21%
	학교가 보호자에게 보내는 문서나 사무 연락 등은 적절하다.						
3	生徒は学校に行くのを楽しみにしている。	43%	36%	18%	4%	79%	21%
	학생은 학교에 가는 것을 즐겁게 생각하고 있다.						
4	生徒の学習の状況を懇談等を通じてよく知ることができる。	37%	39%	23%	1%	76%	24%
	학생의 학습 상황을 간담 등을 통해서 잘 알 수 있다.						
5	生徒は授業がわかりやすいと言っている。	17%	42%	38%	4%	58%	42%
	학생은 수업의 내용이 이해가 잘 된다고 한다.						
6	生徒は授業後の学習活動にも積極的だ。	27%	43%	24%	6%	70%	30%
	학생은 수업 후의 학습활동도 적극적으로 한다.						
7	進路に関する情報は、十分に手に入れることができる。	19%	46%	30%	5%	65%	35%
	진로에 관한 정보는 충분히 얻을 수 있다.						
8	進路希望に応じた授業が用意されている。	11%	43%	36%	11%	54%	46%
	진로 희망에 맞는 수업을 선택할 수 있다.						
9	進路に関する相談をしやすい環境である。	26%	44%	24%	6%	70%	30%
	진로에 관한 상담을 하기 쉬운 환경이다.						
10	学校行事の内容は充実しているようだ。	32%	51%	11%	6%	83%	17%
	학교행사의 내용은 알차다.						
11	学校行事は、中高の6年間を通して適切に配置されている。	21%	57%	15%	6%	79%	21%
	학교행사는 중·고 6년간을 통틀어 적절하게 안배되어 있다.						
12	教師の指導は校則に従って適切に行われている。	29%	52%	12%	7%	81%	19%
	교사의 지도는 학교규칙에 따라 적절하게 수행되고 있다.						
13	教師は生徒の人権を尊重した態度で生徒に接している。	29%	54%	15%	2%	82%	18%
	교사는 학생의 인권을 존중하는 마음으로 학생을 대한다.						
14	教師は生徒一人ひとりの性格や長所・短所をよく把握している。	34%	46%	18%	2%	80%	20%
	교사는 학생 한 사람 한 사람의 성격이나 장·단점을 잘 파악하고 있다.						
15	生徒が悩みや相談を話しやすい環境である。	23%	43%	32%	2%	65%	35%
	학생들이 고민을 말하거나 상담을 하기 쉬운 환경이다.						
16	生徒は学校生活の中できちんとあいさつをしている。	35%	49%	10%	6%	84%	16%
	학생들은 학교 생활 안에서 인사를 제대로 하고 있다.						
17	生徒は目上の人にていねいな言葉遣いをしている。	33%	43%	18%	6%	76%	24%
	학생들은 윗사람에게 공손한 말씨로 말하고 있다.						
18	校内の美化・清掃が行き届いている。	29%	48%	21%	2%	76%	24%
	교내 환경미화와 청소는 제대로 되어 있다.						
19	生徒の友人関係は良好である。	44%	40%	15%	0%	85%	15%
	학생과 친구들의 관계는 양호하다.						
20	民族教科(国語・国史等)への取り組みに満足している。	37%	41%	18%	4%	78%	22%
	민족교과(국어/국사)에 대한 지도에 만족하고 있다.						
21	生徒の国語の実力が伸びていることを実感できる。	38%	37%	21%	4%	75%	25%
	학생의 국어 실력이 향상하는 것을 실감할 수 있다.						
22	教職員の国語能力は十分である。	30%	37%	28%	5%	67%	33%
	교직원의 국어 능력은 충분하다.						

目指すべき学校像	国際社会に生きる人材育成を最高の目標とし、人格の完成、豊かな情操を育み、探求心旺盛な自主的・自律的な精神に満ちた心身共に健全な人間育成に期する。
----------	--

重点目標	A 学校の教育理念や歴史を理解し、学校に誇りを持つ。 B 自らの進路を主体的に考え、学習に生かすことができる。 C 生徒にとってかけがえのない学校生活であることを考える。 D 教育環境に対し、常に最高のサービス提供の意識を持つ。 E 民族教育の意義や国語（韓国語）を学ぶ礎を培う。
------	--

達成度	A	ほぼ達成	(80%以上)
	B	概ね達成	(60%以上)
	C	変化が見られる	(40%以上)
	D	不十分	(40%未満)

達成度は生徒アンケートで、「よく当てはまる」「やや当てはまる」の数値(%)の合計で表す。

学 校 評 価				年 度 評 価				
番号	アンケート番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
A	1.2.3	校舎再建築工事が完了し、真新しい校舎で生徒たちは学習を始めた。生徒たちには真新しさの中に、この学校の歴史をぜひ感じて欲しい。再建築工事そのものが、この学校を支える多くの支援者の結晶であることを伝えていきたい。創立者の志とそれを支えた多くの支援者たちがこの学校を支えてきた。70年が過ぎた今もその思いが引き継がれている。「自分達はそんな学校で学んでいるという自負心をぜひ持って欲しい。」これが、この学校の支援者たちの思いである。生徒たちが本校に在学することに「誇り」を感じるよう一層の努力が必要である。	生徒自身が学校設立の背景を理解し、誇りを感じることができる取り組みの実施。	・新校舎完成に伴う、竣工式典や(5月9日)での、記念講話や記念行事等を活用して、創立当時の状況や苦難を乗り越えた経緯を生徒たちが理解する内容を検討。 ・学校創立記念講和、4.24記念講話、8.15記念講和等の学校創立の歴史的背景になる記念講和の内容検討。	・「学校に誇りを感じる」生徒が2/3を超える。 ・「学校設立」背景を理解する生徒が2/3を超える。 ・本校が目指す生徒像を理解する生徒が2/3を超える。	・生徒アンケートから肯定的意見は60パーセント弱に留まった。 ・校舎再建築前の校舎は「歴史」を感じる面もあったが、新しい環境の中で、学校の歴史、意義、誇りを感じ取ることの難しさを痛感する1年であった。 ・2年振りの体育祭や文化祭が例年のように、校内で実施することができ、生徒たちは連帯意識や団結心を養った。 ・「在日史」の授業を高校1年で展開している効果が表れているが、民族学校設立過程を授業で展開するなど、理解を深める努力を行った。	C	・新校舎1階の民族資料コーナーの再整備を実施し、学内に分散している学校設立当時の資料や写真、物品等を生徒たちが見やすいように展示し、設立の過程が分かりやすいように取り組む。 ・今年度は創立70周年に当たることもあり、記念式典実施に合わせて、外部、内部の講師による講演等を通じて本校の「創立精神」や「教育目標」が理解できる取り組みを行なう。 ・創立70周年にあわせて、今年度の学校行事の文化祭や体育祭で創立当時を振り返ることができる内容を入れた取り組みを実施する。 ・体育祭、文化祭を、しっかり計画をつくらせ、連帯感ある行事になるように指導する。
B	7.8.9	今年度の生徒たちも進学意識は高い傾向が見られた。特に年度初めは韓国への進学意識が強く表れていた。韓国大学進学説明会への参加率も高かった。しかし、実際に韓国の大学に進学した生徒は例年並みに留まった。生徒は韓国語や韓国文化に憧れて入学したが、実際の進路選択に結びつかなかったようである。また、進路説明会、大学進学説明会、職業別ガイダンス等を通じて、自身の進路選択にも結びつかなかった生徒も多くいるようであり、生徒自身の将来像や職業観を持たせる努力がさらに必要である。	進路希望実現に向けた計画的な取り組み	・進路説明会、大学説明会、職業別ガイダンスの充実 ・模擬テストの有効活用 ・進路選択に通じる生徒個人の實力養成 ・進路選択に通じる補習等の実施	・2/3以上の生徒が進路計画で、安心感を持つように努力する。 ・学校外で実施する各種説明会、ガイダンスに生徒が積極的に参加するような進学意識を向上させる。 ・総合クラス生徒の模擬テスト参加を奨励する。	・1学期の進路希望と2学期で進路変更した生徒が例年以上に見られたが、それぞれが最後まで頑張った結果が見られた。 ・アンケートから、生徒が進路指導に不安感を感じている様子が伺える結果が出ている。 ・校内で実施する大学説明会には生徒、保護者の出席率は今年も高かった。 ・職業ガイダンスは例年通り、好評であった。	C	・生徒の学習意欲向上や進学意識向上、さらに職業感を持たせる取り組みとして、従来は外部講師の講演を計画していたが、卒業生を使った企画を検討する。 ・高大連携の取り組みを利用して、大学教員による出前授業を受け入れ、生徒の進学意識、学習意識向上を目指す。 ・生徒の進学希望調査の内容を検討して、アンケートにより生徒が細部まで考えるようにする。
C	4.5.6.10.11.12.13.14.15.16.17	今回のアンケートの結果から、生徒達は「安心して学習活動に取り組んでいる」と言い切れない結果が現われた。総合クラスでは、従来と比較して教室内の生徒数が増えたことにより、本校の特徴であった「きめ細かい指導」がやりにくくなっていることも原因かと思われる。また、生徒の多様な希望に応え切れていない部分があることや、思春期の多感な世代の心の動揺に対するケアにも不十分さもあることも昨年から引き続きはっきりしている。ただ、生徒たちの表情は常に明るく、学校生活全般に積極性も見られる。この点では、担任の果たす役割が大きく影響していると判断できる。生徒に最も近い担任や教科担当の指導力、授業力の向上が最も不可欠な部分であり、生徒達が自ら体験し、行動する環境づくりに取り組む必要がある。	確かな学力の育成と授業改善の推進	・教室の整理・整頓 ・生徒の授業時間中の集中力向上 ・総合クラスの補習時授業の充実 ・自律学習室利用の奨励と充実	・「わかりやすい授業展開」から「将来設計」に結びつく教育カリキュラムの研究。 ・少人数制を生かした生徒の疑問点に迅速に対応 ・70%以上の生徒が「授業が分かりやすい」を目指す。	・アンケートから「わかりやすい授業」と応えた生徒は48%に留まった。 ・授業中にわからないところを質問しづらいと考える生徒が36%となり、前回の反省をふまえられた。 ・校内共有ホルダーにて情報を集約して常時閲覧可能な環境をつくった。	B	・「総合クラス」の生徒が増えたので、授業に集中させるため、多くの授業を2班に分けて行う。 ・「総合クラス」を2班で授業することにより、生徒の理解度、自主性を図る。 ・「総合クラス」を2班で授業することにより、学力向上に意欲的な生徒の割合を増やし、教員も教材研究に専念できる環境をつくる。
D	18.19	真新しい校舎での生活は、生徒たちに「大切に扱う」意識を植え付けたようである。清掃当番に当たった生徒は勿論のこと、普段から整理整頓の意識が定着しつつある。	安全・安心で規律正しい学校生活づくりの推進	・登下校時のマナー指導 ・人権意識の向上 ・生徒の心の動揺の把握	・学校や教員を信頼する生徒を増やす取り組みを行う。 ・登校指導を計画的に行いマナー意識を高める。	・今年度も80%以上の生徒が挨拶や正しい言葉使いができていると感じている。 ・防犯教室、薬物乱用防止教室を実施し、社会規範を学ばせることができた。	B	・次年度も外部講師を招き、防犯・薬物・SNS等の講演や体験授業を行い、安全意識を向上させる。 ・生徒の心の動揺を知るためのアンケートを定期的に実施する。
E	20.21.22.23	本校は民族学校として、その教育の柱に言語教育である韓国語教育を掲げている。英語を含め韓国語の学習は国際社会に通じる手段であることを生徒達は強く認識している。昨年の生徒アンケートからも7割以上の生徒は本校の韓国語教育を信頼し、積極的な学習活動を展開している。特に近年の生徒の韓国語習得スピードには目を見張るものがある。学校はこのような生徒の意識をふまえて、言語習得・言語理解を超えた人格形成にまで結びつける努力が必要である。	学校行事による人格形成の充実	・文化祭、体育祭の積極的参加を促す。 ・交換留学の奨励 ・姉妹校との交流強化	・行事内容の精査から行事への期待度を増やす。 ・交換留学参加生徒の増員。	・「学校行事は充実している」と応えた生徒がはじめて6割を下回った。 ・体育祭、文化祭を校内での実施を望む生徒が大半であった。	B	・創立70周年に合わせて、創立70周年記念行事は生徒も積極的に参加させる。
			美化意識の向上から教育環境の健全化と安全な学校づくりを目指す。	・教員による清掃確認の徹底と強化 ・清掃活動の奨励 ・施設破損箇所の報告、対応の迅速化	・全員清掃日を設けて、美化意識にも一体感を持たせる。 ・学校施設などへの美化意識の強い生徒が80%を超える。	・校舎が新しくなった影響から生徒たちは美化意識は向上している。推測できる。 ・校舎内の施設にも積極的な美化行動が多々見られた。	B	・新校舎になり生徒達の美化意識は向上、校内美化がもたらす他方面への効果も確認できる。 ・清掃分担箇所の確認の徹底と清掃方法のマニュアル化を推進する。 ・全員清掃日を強化して美化に対する連帯感を強化する。
			韓国語によるコミュニケーション力の向上に努める。	・初級班は3割以上、中級は6割以上を韓国語で授業を行う。 ・校内韓国語弁論大会出場者の参加者増員。 ・校外スピーチ大会の増員。	・初級・中級クラス生徒の韓国語会話率を1年で30%づつ向上させる。 ・高校3年初級クラスでの韓国語聞き取り能力を40%を目標にする。	・アンケートから自身の韓国語力に満足している生徒は6割強になり、指導教員も生徒の努力を賞賛している。 ・韓国語に関心を持つ生徒が多くなり、普段でも生徒どうしの韓国語による会話の場面がよく見られた。	B	・各学期ごとに行なう「校内韓国語単語試験」に対する生徒の学習が向上しつつあるが、さらに合格率を上げるための取り組みを行なう。 ・姉妹校交流や交換留学に生徒が参加しやすいような対策を打ちたてる。
			韓国語習得の指標である韓国語能力試験の合格率向上の取り組み。	・10月実施の能力試験の参加率は9割以上だが、4月実施の試験の参加率を高める。 ・能力試験対策の補習授業を定例化するとともに参加生徒を増やす。	・能力試験の初級・中級・上級の合格率70%を目指す。 ・4月の試験の受験料の補助等の対策を考え、受験者30%を目指す。	・韓国語能力試験初級の合格率は低下したが、全員参加のためやむをえない。むしろ、学習を始めて1年未満の生徒の中に初級合格者が出たことは賞賛に値する。 ・中級、上級は学習の成果を試験で発揮できたと思われる。	B	・韓国語能力試験の中級・高級の合格者は増えている。 ・次年度は全級で、合格者が増えるように校内での試験対策補習を強化する。 ・校内韓国語スピーチ大会の出場生徒数を増やす。

学校関係者評価	実施日 2016年 3月 12日
学校関係者の意見・評価	<ul style="list-style-type: none"> ・教員と生徒の双方で同感している高評価を得た点は、校内での挨拶、言葉遣い、校内の清掃がうまく出来ている所。人間性を養うというところの教育が上手くいっていると考えられとても嬉しい。 ・ほぼ半数の生徒が授業に集中できていないと、双方が認識している点を学校側も改善の姿勢をとるとの事だが、具体的に何故集中出来ないか、生徒間アンケートで調査するなどして、正確に把握し対策を取って頂きたい。去年実施された講演会、体験学習、予備校講師による指導など、試行錯誤の上、生徒の成長を図る試みは大変好感が持てる。ただ、その効果がはっきりと見えていないとする反省点を正確に踏まえて、この機会を効果の見える好機に変えて頂きたい。 ・No, 5・No, 6で教員が自信を持っている授業に関して、生徒達は分かりにくく、質問しにくいと感じ、双方の温度差が見られる。生徒の目線に立った工夫された授業の改善を求めたい。 ・生徒の韓国語力が向上していることは建国内の指導力、環境の高さが伺える。 ・進路に関する不安感を取り除く指導を引き続き努力していただきたい。